

町公民館だより

編集 日野町公民館

〒689-5131 日野町黒坂1243番地1

電話：74-0212 FAX：74-0105

E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp

第22回公民館まつり



11月26日と27日の2日間、第22回公民館まつりを開催しました。

今回は、新型コロナウイルス感染症対策のため規模を縮小し、作品展示と喫茶コーナーのみとし、期間中は140人が来場しました。

日ごろから活動している団体や個人など23組の生涯学習の成果としての作品や活動報告などの展示に魅了されたまつりとなりました。



◀子どもたちの作品を前に創意工夫に感心

◀作品鑑賞で会話も弾む
▼瞬間に捉えた写真
作品が胸を打つ▶創作のすばらしさを感じるひととき

一ご来場
ありがとうございました

▼第7回おじどり学園



▲商品を前に「消費者の行動が未来・社会を変える」と福田さん

12月16日、第7回おじどり学園を開きました。今回、「エシカル消費～あなたの行動が未来を変える～」と題して、消費生活相談員の福田登代子さんが講演を行いました。

「エシカル消費」とは、より良い社会に向けた人

や社会、環境に配慮したことです。エシカル消費について、クイズや写真を見たりして楽しく学習しました。学園生は、自らの意識を改革することで、環境保全につながることを学習できた講演会になりました。

日ごろの生活が環境を左右する

次回おじどり学園のご案内

日時 2月17日（金）午前9時30分
場所 町公民館講堂
内容 講演 最高の人生の見つけ方
講師 川上 宏さん

【問合せ・申込み】町公民館（74-0212）

手作りのしめ縄で正月を迎えよう

▼2022しめ縄作り教室



▲参加者に指導する講師の皆さん



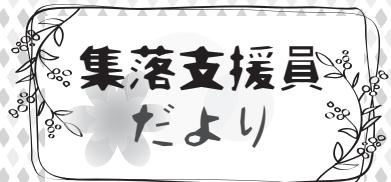
▲次第に慣れ、きれいな縄が出来上がりました

12月18日、「2022しめ縄作り教室」が開催されました。講師として、和田佳洋さん（小河内）、久代宏一さん（黒坂）、頭本芳武さん（中菅）を迎えて、正月用のしめ縄の作り方を教わりました。

はじめに「しめ縄」という名前の由来について詳しく教えていただき、その後グループに分かれ、基本の縄のない方を教わりながら、丁寧に仕上げていきました。参加者の中には何度も縄をなめたことがある人もいましたが、初

めて経験する人も。最初は苦戦していましたが、次第にこつをつかみ、最後には見事なしめ縄が完成していました。

「縄をなう」ということが日常ではなくなってきた昨今ですが、ひと昔前までは、農作業用の縄やわらじ、わら靴など、わらを使用した日常品が多くあり、作る技術も代々伝わっていました。今ではほとんど見かけることがなくなってしまったが、そんな伝統文化をぜひひとも語り継いでいきたいものです。



SASAKI RYOU MEI
佐々木 良明

担当地区：菅福



AWATANI SORA
粟谷 壮良

出身地：境港市
情報発信推進員



12月19日、1メートル近く積もった雪。朝、住舞瑠に来た時には、菅福除雪隊の皆さんが出でて雪を運んでいました。ありがとうございます。

漆原地区、中上菅地区で「支え愛マップ」を作成しました。社会福祉協議会の皆さんのもと、災害時を想定した声掛けや、避難所までの支えあいを確認しました。「わしが連れてっちゃーけー」頼もしい声が聞こえました。



昨年は、菅福の皆さん的心温まる優しさをいたさりありがとうございました。今年も小さな拠点高宮の郷が、よりにぎやかに、より充実した拠点となるように取り組んでいきましょう。

12月になり、日野町で過ごす初めての冬になりました。降雪量に、寒さに驚いてばかりです。

ここ最近のSNS発信の仕事としては、雪の中の景色探しや、年末年始に投稿するための写真として根雨神社や金持神社の撮影、これまでの撮影した写真の整理・投稿準備を進めています。オシドリの飛来時期のピークも近くになってきましたので、オシドリの撮影にもチャレンジしようと思っています。

これからも、季節の景色など魅力的な写真を撮影していきます！



▲雪景色の金持神社へお参りに。